

“絆”
仲間とつなぐ、ゴールへのバトン



船引中 男子4×100mリレーで全国大会出場 大舞台での活躍誓う

出場選手と大会への意気込みを紹介します（写真左から）

- 大山 咲さん（3年）
今まで練習してきた成果を発揮し、上位入賞できるよう頑張ります。
- 秋元 琉偉さん（3年）
日々の練習を怠らず、上位入賞できるよう頑張ります。
- 御代田 弘亮さん（3年）
県大会の課題を克服し、上位入賞できるよう頑張ります。
- 佐久間 凜凜さん（3年）
一日一日の練習を大切に、大会に臨みたいです。
上位を狙えるよう、精一杯頑張りたいです。
- 氏家 威吹さん（2年）
船引中のいつも通りのレースができるように頑張ります。
- 大越 裕隆さん（2年）
日々の練習を大切に、選手になって出場できるように頑張ります。



市ホームページでは、選手
の意気込みを動画で紹介！
ぜひご覧ください。▶▶▶



7月5～7日、とうほうみんなの
スタジアム（あづま陸上競技場）
で開かれた、第65回福島県中学校体
育大会陸上競技の「共通男子4×
100mリレー」で船引中学校が2位
となり、全国大会出場*を決めました。
チームは8月18日（木）から同会場
で開かれる、第49回全日本中学校陸
上競技選手権大会（全国大会）に出場
するほか、8月8日（月）から青森県
で開かれる東北大会にも出場します。
※リレーは、全国大会開催地枠で上位
2チームに出場権が与えられます。



▲大会終了後、選手全員で記念撮影
◀第3走者の佐久間凜凜さんから第4
走者の氏家威吹さんへのバトンパス

ゲートボール ねりんピック全国大会出場 おそろいのウェアで一致団結



ねりんピックゲートボール全国
大会に出場する「平成会」のメ
ンバーが7月1日に市役所を訪れ、
市長に県大会優勝の報告と全国大会へ
の意気込みを語りました。

「県代表として恥じぬよう戦い、良
い報告をしたい」と活躍を誓いま
した。全国大会は、11月に神奈川県
で開かれます。

◀後列左から、助川孝男さん、安瀬澄江
さん、三瓶喜美子さん、三瓶利幸さん
前列左から、安瀬キク子さん、大和
田一夫さん、市長、安瀬義正さん

アメリカ留学から
松本紗夜さんが帰国



「田村市猪狩俊郎
人材育成基金」の
助成を受けてアメ
リカに1年間留学
していた松本紗夜
さん（船引町）が
市役所を訪れ、市
長に帰国を報告し
ました。

松本さんは昨年
8月に渡米し、カ
ンザス州のシーマ
ンハイスクールの
入学。ホームステ
イしながら学業に
励み、6月16日に
帰国しました。

松本さんからの
メッセージは次の
とおりです。

小学5年生から憧れを持
ち続け、中学3年生の時に
参加した田村市姉妹都市マ
ンスフィールド研修で確固
たる目標となった私のアメ
リカ高校留学は、私の人生
の大きな糧となりました。

準備期間と帰国後を含
め、たくさんの挑戦と発
見、友人とのかけがえの
ない時間が私を大きく成
長させ、自分と向き合い、
自分を好きになることがで
きました。

やらない後悔よりやる後
悔です。コロナ禍でリスク
のある渡米となり、一度は
高校留学を諦めた私を後
押ししてくれた家族、留学
団体のヒップファミリーク
ラブ、友人そして田村市の
奨学金制度に大変感謝して
います。この体験を糧に勉
学に励み、将来田村市に還
元していきたいです。また、
田村市から世界を志す学
生が増えることを願ってい
ます。

— やらない後悔よりやる後悔。人生の大きな糧に—

安積高校3年 松本紗夜



- 2 アメリカ留学から松本紗夜さんが帰国
- 4 **特集** challenger
船引高校バスケットボール部
- 9 地域おこし協力隊奮闘記
- 10 田村市の文化財「石造物」
- 11 海を越えて 英語指導助手ペンリレー
- 12 ほっとニュース
- 18 ほけんだより
- 23 船高便り
- 24 暮らしの情報案内板
- 34 各施設の催しなど

市の募集・申請に関する
各記事の共通事項

📞 問い合わせ 📄 申し込み先
市への申込・書類提出について明記してい
ないものは、期間中の土・日・祝日を除く午
前8時30分から午後5時15分まで